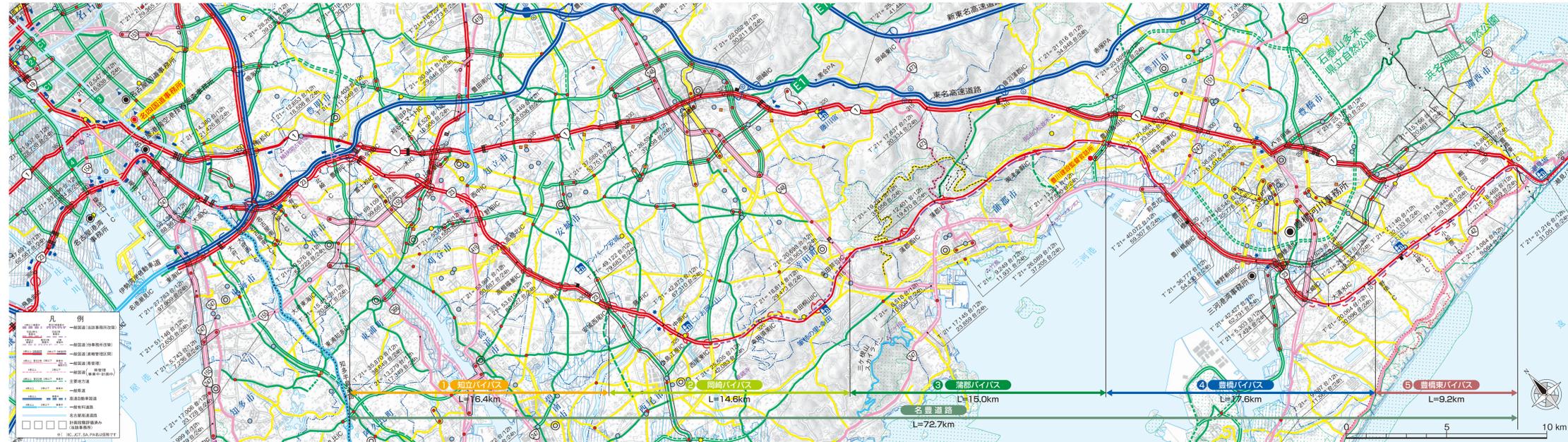




国土交通省中部地方整備局
名四国道事務所

道づくりは未来づくり、
あすの中部を開きます。

国道23号 名豊道路



国道23号名豊道路の沿線地域は、日本でトップクラスの工業生産地であり、名古屋港、衣浦港、三河港や東名高速道路などの社会基盤が地域の成長を支えてきた。
名豊道路は、こうした社会基盤をより有効に活用するとともに、中部国際空港や新東名高速道路などと結びつくとともに、21世紀にふさわしい「人・もの・情報」の国際的な交流を生み出す幹線道路としての役割が期待されています。
名豊道路は陸・海・空に広がる沿線地域の、新しい未来を開きます。

尾張と三河をジョイントする

① 知立バイパス 安城西尾IC～豊明IC

知立バイパスは、東は岡崎バイパス、西は名四バイパスと接続する延長16.4kmの道路です。平成元年度に全線2車線で開通し、平成24年度までに全線4車線で開通しています。

都市部と衣浦、東三河の臨海工業地帯を結ぶ

② 岡崎バイパス 幸田芦谷IC～安城西尾IC

岡崎バイパスは、東は蒲郡バイパス、西は知立バイパスと接続する延長14.6kmの道路です。平成18年度に全線2車線で開通し、平成27年度までに藤井ICから西尾IC間で4車線が開通しています。

農業地帯と工業地帯、都市とも有機的に結ぶ

③ 蒲郡バイパス 豊川為当IC～幸田芦谷IC

蒲郡バイパスは、東は豊橋バイパス、西は岡崎バイパスと接続する延長15.0kmの道路です。平成25年度までに蒲郡ICから幸田芦谷ICまで延長5.9kmが暫定2車線で開通しています。最後の未開通区間、豊川為当ICから蒲郡ICまでの延長9.1kmは令和6年度に暫定2車線で開通しています。

屈指の自動車港湾・三河港の発展を支える

④ 豊橋バイパス 野依IC～豊川為当IC

豊橋バイパスは、東は豊橋東バイパス、西は蒲郡バイパスと接続する延長17.6kmの道路です。平成24年度に全線2車線で開通し、平成25年度までに大崎ICから前芝ICが4車線で完成しています。

豊橋市を中心とした環状道路を形成する

⑤ 豊橋東バイパス 豊橋東IC～野依IC

豊橋東バイパスは、東は国道1号瀬見バイパス、西は豊橋バイパスと接続する延長9.2kmの道路です。平成25年度までに全線2車線で開通しています。



国土交通省中部地方整備局
名四国道事務所
〒467-0847 名古屋市瑞穂区神穂町5番3号
TEL(052)823-7911 FAX(052)823-7919



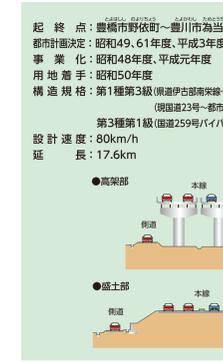
豊田出張所
〒471-0027 豊田市喜多町6-3-4
TEL(0565)32-7581 FAX(0565)32-7586
豊川建設監督官事務所(豊川分室)
〒441-0392 豊川市御津町西方日暮30
TEL(0533)81-2951 FAX(0533)76-2974
西知多道路 知多詰所
〒478-0041 知多市日長字森下地先
TEL(0569)47-8622 (0569)47-8624

URL <https://www.cbr.mit.go.jp/meishi/>
E-mail cbr-meishi@mit.go.jp

地下鉄堀田駅より 徒歩4分
名鉄堀田駅より 徒歩10分
市バス金山18 地下鉄堀田駅より 徒歩3分

道路の整備を推進し、暮らしと物流の大動脈
道路整備ダイヤを **+** 増進
(連絡料無料・24時間受付)

- バイパス開通の整備効果
- 1 交通渋滞や沿線環境の改善
 - 2 三河湾等の物流効率化の支援
 - 3 生活圏域の拡大(時間短縮効果)

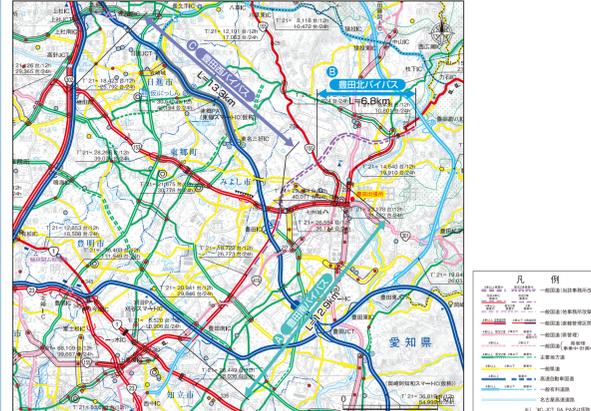


- 愛知県を横断する、暮らしと物流の大動脈
●国道23号 名豊道路
- 豊橋東バイパス 豊橋東IC～野依IC
 - 豊橋バイパス 野依IC～豊川為当IC
 - 蒲郡バイパス 豊川為当IC～幸田芦谷IC
 - 岡崎バイパス 幸田芦谷IC～安城西尾IC
 - 知立バイパス 安城西尾IC～豊明IC
- 西三河地域の人と物の流れをスムーズにする
●国道153号豊田南バイパス・豊田北バイパス
●国道155号豊田南バイパス
- 豊田外環状
●国道155号 豊田南バイパス
●国道153号 豊田北バイパス
- 豊田外環状
●国道153号 豊田西バイパス

国道153号豊田西バイパス・豊田北バイパス 国道155号豊田南バイパス

名古屋市と中核都市である豊田市を結ぶ国道153号豊田西バイパス、豊田市中心部を迂回して豊田外環状を形成する国道153号豊田北バイパス、国道155号豊田南バイパス、これら3つのバイパスが地域間相互の交流を促進し、交通渋滞の緩和及び物流の効率化、地域経済の発展を支えます。

- バイパス開通の整備効果
- 1 渋滞の解消
 - 2 所要時間の短縮
 - 3 衣浦港等の物流効率化
 - 4 活力ある地域づくり



東名高速道路「豊田IC」に直結する

A 豊田南バイパス 国道155号

豊田南バイパスは、「豊田環状線」の一部を構成し、豊田市駒場町から豊田市逢妻町に至る延長12.9kmの道路です。平成25年度までに、豊田市駒場町から豊田市東新町まで延長9.2kmが4車線(一部2車線)で開通しています。豊田市東新町から同市逢妻町の暫定2車線の整備を進めています。



東海環状自動車道「豊田脇I.C.」に直結する

B 豊田北バイパス 国道153号

豊田北バイパスは、「豊田環状線」の一部を構成し、豊田市逢妻町から豊田市助八町に至る延長6.8kmの道路です。令和元年度までに、豊田市平戸橋町から豊田市助八町まで延長1.9kmが暫定2車線で開通しています。豊田市逢妻町から同市平戸橋町の暫定2車線の整備を進めています。



周辺地域の振興に大きな役割を果たす

C 豊田西バイパス 国道153号

豊田西バイパスは、名古屋市天白区天台町から豊田市東新町に至る延長13.3kmの道路です。平成18年度までに、全線4車線で開通しています。平成25年度に豊田市東新町における、豊田南バイパスとの交差点の立体化が完成しました。



国道247号 西知多道路(長浦～日長)

- バイパス開通の整備効果
- 1 中部国際空港への道路ネットワークの代替性確保
 - 2 空港-鉄道間の円滑なモビリティの確保
 - 3 沿線地域からの安全で確実な物流の支援

